「JAの自己改革に関する組合員調査」

千葉県版 集計結果のご案内

Aguricluture news

回答者数 約11.7万人

自己改革への評価

- 期待度：約7～8割が「期待している」
- 満足度：約6割が「満足」
- 改善度：約8割が「改善した」「もともと良い」

JAの必要性 約9割が「必要な存在だと感じる」

総合事業の継続 約9割が「総合事業を継続すべき」

農業や地域づくりの応援 約9割が「応援したいと思う」

准組合員の事業の利用の制限 約9割が「制限しない方がよい」

JAグループ千葉マスコットキャラクター
チパンダくん

○最終調査結果は、令和2年4月10日までに回収された原票について集計を実施したもので、千葉県の有効回答数は117,401件と非常に多くの回答を頂きました。

○ＪＡの自己改革について、農業関連事業が「改善した」「もともと良い」との声は約8割。また、約9割の組合員から、「総合事業を継続すべき」との声も頂いています。

○JAグループ千葉はこれからも、組合員との対話を大切に、組合員の声に基づいて地域に必要なサービスを提供し、利用いただくことで、農業と地域を支えてまいります。

調査期間 平成30年12月～令和元年12月　**調査対象者** 全国の正･准組合員

JAグループでは、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、自己改革に取り組んできました。これらの取り組みについて、組合員の皆さまからの評価をいただくため、平成30年12月から昨年12月まで、「JAの自己改革に関する組合員調査」を実施しました。

本調査では、千葉県で117,401人（全国で3,902,603人）の組合員からご回答をいただきました。組合員の皆さまには、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

このたび、皆さまからいただいた調査結果を、最終結果としてご報告いたします。

組合員の皆さまと可能な限り直接お会いして調査にご協力いただきました。

JAグループ千葉
耕そう、大地と地域のみらい。
https://www.ja-chiba.or.jp

ホームページからも調査結果を確認できます。